

授業科目	診療に伴う技術	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		2年次	1	30		鳥羽あゆみ	有
授業概要	健康障害を持つ対象は診療に伴う様々な検査・治療を受けることになる。そのため、検査・治療を受ける対象への看護が実施できる専門的な知識・技術が必要である。安全・確実に検査を受けるための看護師の役割と介助の実際および与薬が実施できる知識・技術と対象への必要な説明を行い、同意を得たうえで心理的な負担を増大させない態度を学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	I. 検査						講義
2	1. 検査の介助に関する基礎知識						
3	2. 検査に関わる看護師の役割						
3	3. 検体の採取とその取り扱い						演習
4	4. 検査の介助						
	①生体モニタリング						講義
	②検体検査						
4	5. 静脈内採血の実際						演習
5	II. 与薬						講義
	1. 与薬の基礎知識						
	2. 与薬における看護師の役割・機能						演習
6	3. 与薬の方法 I						
	①内服薬						演習
7	②外用薬						
8	4. 座薬の与薬の実際						演習
9	5. 与薬の方法 II						
	①注射						演習
10	②注射の方法						
11	6. 注射の実際						演習
	①皮下注射						
12	②筋肉内注射						演習
13	③皮内注射						
14	④静脈内注射・輸液療法						演習
15	試験						
テキスト	基礎看護技術Ⅱ／医学書院 今日の治療薬／南江堂			ビジュアル臨床看護技術ガイド／照林社			
評価方法	筆記試験						
先修条件	基礎看護学 9 科目の履修						